

在デンパサール日本国総領事館 海外安全対策情報  
(令和6年度第2四半期：7月～9月)

1. 犯罪情勢

(1) 凶悪犯（強盗・殺人・強制性交等）

ア 当館管轄州において、日本人が関連する凶悪犯被害発生への報告はありません。

一方で、7月にクタ地域において英国人女性2人が石で殴られてカメラを強取される強盗事件が発生しています。

また、スパ内において性的被害を受けた旨の相談がありました。詳細な状況は不明ですが、信頼できる店選び（現地ガイドが案内する店を安易に信用しない）、複数人での利用、少しでも不審を感じた際には声に出す等で安心、安全に配慮しましょう。

イ 過去には配車アプリの運転手に刃物で脅され金品を奪われる事件が発生しています。比較的安全と言われる配車アプリですが、凶悪事件が発生する事例もあります。到着した車がアプリ上で表示されたナンバーと異なる等があった場合には利用を止める等注意を怠らないでください。

ウ 最近、バリ島において公道でスピードを出し合うオートバイギャング等の存在が報道されています。彼らは交通量の少ない夜間に活動する他、これらのギャングはしばしばグループ同士の衝突や暴力行為に荷担していると言われており、刃物等で武装している場合もあるようです。警察も夜間の警戒を強化していますが、不要不急の夜間の外出は控えるようお願いいたします。また、深夜の外出時など、警察による職務質問等で身分証明書の提示を求められる可能性があります。

(2) 一般犯罪（窃盗・詐欺等）

ア いわゆる「お金見せて詐欺」の当館への報告は7～9月はありませんでした。

しかしながら、犯人が検挙されたとの情報もありません。引き続き注意してください。

イ 日本出発前に e-VOA を申請・支払手続きしたところ、査証が取得できていなかったり、高額な金額を請求される事案が引き続き発生しています。

「<https://evisa.imigrasi.go.id/>」が正規サイトです。以前案内されていた正規サイト「[https://molina.imigrasi.go.id](https://molina.imigrasi.go.id/)」も接続可能ですが、公式に案内されている Web サイトアドレスは「<https://evisa.imigrasi.go.id/>」です。

顧客から申し込みの情報を得て登録を代行するという合法的なビジネス、

いわゆる代行サイトも多くあります。VISA 取得のための Rp500,000 に業者が取得代行費用として、費用を上乗せ請求しますが、この取得代行費用が高額である旨の相談も引き続き寄せられています。

e-VOA を取得の際には、公式サイトや信頼できる代行業者を選択することが重要です。被害にあった場合にはクレジットカード会社に連絡して返金等の相談をしてください。

#### ウ なりすまし詐欺

Facebook 上において、知人になりすました犯人からの連絡に応じて、高額な金銭を犯人に送ってしまうというなりすまし詐欺被害がありました。

「お金送れ！」はまず詐欺ではないかと疑い、よく考え、信頼のできる人物にまずは相談しましょう。

#### エ ひったくり事件

一歩間違えば転倒するなどして大ケガにつながるひったくり事件が7月から9月にかけて数件の届け出がありました。

発生場所は、クタ・スミニャック地域での発生がかなり多く見られます。

被害品はかばんの他、携帯電話そのものの被害が複数件あります。歩行時には必ず建物寄りを歩行し、携行品などは必ず建物側で持つ等の注意をしてください。路上で携帯電話を使用する際は周囲の状況をよく確認しながら行うなどし、歩きながらの携帯電話使用は注意力が散漫になりますので極力行わない様にしましょう。

### (3) 薬物犯（大麻・覚せい剤等）

当館管轄州において、日本人が関連する薬物犯罪についての報告はありません。

一方で、警察等は取締りを強化しています。違法薬物に手を出してはいけません。薬物犯罪はインドネシアにおいては死刑を含む厳罰が科される重罪です。

### (4) 入国管理法・国外退去処分等

外国人による暴行、犯罪、迷惑行為が連日のように報道され、外国人に対して厳しい目を向ける論調の報道等が見られるようになってきています。

報道によれば、9月上旬においてバリ島における本年の国外退去処分者数は335人となっており、近年の年間国外退去処分者数を既に上回っています。

インドネシア入国管理当局や警察は定期的に外国人の取り締まり強化期間を設けて取り締まりを実施しています。特にジャカルタとバリを重点地域として取り締まりを実施しています。8月中旬には日本人1名が資格

外活動を行ったとして国外退去処分となっています。ご自身の活動が認められた在留資格の活動範囲に含まれるのか、滞在期限を越えていないかの確認を怠らないようにすると共に、現地の文化や習慣を尊重するように留意してください。

インドネシアにおいては外国人であっても身分証明書の携行が法律で義務付けられています。旅券（パスポート）等の身分証明書は必ず提示できるようにしてください。

(5) 日本へのお土産（日本での検疫）

検疫上インドネシアから日本国内への肉類の持ち込みは原則としてできません。肉製品などの畜産物を日本国内に違法に持ち込んだ場合、300万円以下（法人の場合5000万円以下）の罰金又は3年以下の懲役が科せられます。逮捕事例も発生していますので、お土産等で日本国内に持ち帰らないでください。

### 3. テロ・爆発物事件情勢

- (1) 当館管轄州において、テロ・爆発物事件は発生しておらず、具体的な危険情報はありません。しかし標的となりやすい場所（政府・警察関係施設、宗教関連施設、外国人が多く集まる場所等）を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、万一不審な人や物、状況を察知した場合には、速やかにその場を離れる等自身の安全確保に努めましょう。
- (2) 10月20日にはインドネシア大統領就任式、11月27日には地方首長選挙が予定されています。具体的なテロの情報等はありませんが、警戒を怠らないでください。
- (3) 2023年はインドネシア国内においてテロ攻撃事案は発生しませんでした。しかし、これは治安機関等が多くのテロ容疑者を摘発した結果、発生しなかったと言われており、インドネシアがテロの発生しない安全な国になったわけではありません。引き続き注意が必要です。  
テロは組織的なものの他、ローンオフェンダーと呼ばれ国外での事件等の影響を受けた個人が行うテロも世界各地で発生しています。国外のテロ情勢も含めて情報収集と警戒に努めてください。

### 4. デモ・抗議活動等

- (1) バリ州では、小規模なデモや集会在散見されています。最近のデモにおいて、デモ隊による投石や警察の放水による鎮圧行為があったとの報道もありました。デモ等に遭遇した時は絶対に近寄らないように注意しましょう。
- (2) 地方首長選挙等の選挙活動が行われています。支持者による過激な行動が

起こる場合もありますので、デモ等と同様に注意をしてください。

## 5. 交通事故等

### (1) 交通事故

バリ島は2023年にインドネシアで交通事故件数が最も多い上位5州に入っているとの報道があり、2023年は7,466件の交通事故が発生し、655人が死亡したとのこと。この数字は、2022年に発生した交通事故件数3,692件、死者508人という数字のほぼ2倍に大幅に増加しています。

交通量の増加と共に、車やバイクによる無謀な運転による事故が発生しています。安全運転をしているだけでは、そのような無謀運転者による貰い事故を防げません。危険を予測し、危ない運転をしている車には近づかないなどの防御運転が必要です。また、比較的安全とされるタクシーに乗車中の交通人身事故も発生しています。助手席はもちろん、タクシーの後部座席乗車であっても、乗車ベルトは必ず装着して乗車して下さい。

### (2) 船舶事故

邦人が関係する船舶事故について、当館への報告は7～9月はありませんでした。しかしながら、船舶の運行会社には安全性に疑問のある会社も多くあり、保険加入も進んでいないと言われており、信頼性のある代理店、運行会社選びは非常に重要です。

船などに救命胴衣が備え付けられていない安全意識の乏しい運航会社も多くあるようですので、乗船前に必ず確認してください。

### (3) 水難事故

邦人が関係する水難事故について、当館への報告は7～9月はありませんでした。以前発生した、ダイビング中の死亡事故では機器の不具合に端を発したとの報道もあります。管理がしっかりした業者選定が重要と思われます。

### (4) 火災

8月中旬、ウブドの市場において比較的大きな火災がありました。邦人の負傷などについては報告がありません。

本件は漏電が原因と報道されており、漏電はインドネシアにおける主要な火災原因と言われています。

頻繁にブレーカーが落ちる、停電する等は漏電の可能性がありますが。信頼できる業者による点検を行うようにしてください。また、コンセント部分にホコリが溜まり、湿気を含んで発火（トラッキング）することもあります。特に冷蔵庫の裏などホコリが溜まりやすい場所のコンセント部分は定期的に点検・清掃してください。（コンセント部分が黒く変色している場合は過去にトラッキングを起こした可能性があり危険です。）

(動画：東京消防庁：<https://www.youtube.com/watch?v=xmp4nB5TUU4>)

(動画：仙台市消防局 <https://www.youtube.com/watch?v=dgqluIHrdDw>)

## 6. 自然災害

### (1) 地震

8月21日、西スンバワ南西沖において、マグニチュード 5 を超える地震が発生しましたが大きな被害はありませんでした。

大きな地震が発生した際は余震の恐れがあります。携帯電話アプリ (Info BMKG) や BMKG (気象気候地球物理庁) の Instagram や Web サイトなどでの情報収集に努めて頂くと共に、関連する災害や事故に巻き込まれないよう身の安全の確保に努めて下さい。

また、被害にあった方、または被害にあった方を認知した場合には、総領事館にご連絡下さい。

また、バリ島周辺を含め期間中に複数回揺れを感じる地震が発生しています。また、雨期を迎え土砂災害等のリスクも増加してきます。改めて緊急備蓄遺品、ハザードマップの確認や緊急時の集合場所について家族で話し合ってください。当館作成の「安全の手引き (自然災害対策)」<https://www.denpasar.id.emb-japan.go.jp/files/100604543.pdf> もご一読ください。

### (2) 火山

東ヌサ・トゥンガラ州フローレス島の Lewotobi Laki-Laki (レウオトビ・ラキラキ) 山は警戒レベル3となっています。

東ヌサ・トゥンガラ州レンバタ島の Lewotolo (レウオトロ) 山は警戒レベル3から2に引き下げられています。

今後の火山活動に注意し、万々に備えて避難用具や非常食を整える等、非常時の準備をしましょう。

## 7. その他の感染症情報

### (1) 狂犬病

当館管轄州において今年に入って日本人を含む人への感染情報ありません。狂犬病ワクチンが不足する時期もあるようですので、動物に噛まれない対策を取ると共に、噛まれる等した場合には医師の診断を受けて指示に従いましょう。バリ州農業・食糧安全保障局長は、2024年1月から7月中旬までに214件の犬の狂犬病症例が記録されたと発表しました。バリ州保健局は、2024年1月から8月27日までの間に狂犬病感染により4人が死亡し、動物に噛まれた人の症例は34,809件、そのうち263件は狂犬病媒介動物に噛まれたものであったと報道されています。

8月下旬、有名テーマパーク内において邦人旅行者が猿に噛まれ、狂犬病ワクチンを接種したとの情報を入手しました。

管理されている施設内であっても完全に安全とは言い切れませんので、ご注意ください。

#### (2) エムポックス

インドネシア運輸省は、エムポックス（旧称：サル痘）のインドネシア国内流入を防ぐため入国規制を強化すると発表し、インドネシアへ入国する全ての渡航者を対象に SATUSEHAT Health Pass の電子自己申告フォームに健康状態及び渡航歴などを入力することを義務付けました。

現時点でバリ州では感染者は確認されていませんが、感染が疑われる場合には医療機関での診察等を受けてください。

### 8. 対日感情

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られません。但し、上記1.(4)のとおり、外国人による犯罪や迷惑行為に厳しい目が向けられています。バリ州知事から発出された「国の安全や公共の秩序を守り、文化的で品位のある質の高いバリの観光を実現するため、外国人観光客の義務として法令厳守やバリの伝統を敬うこと等の義務12項目、禁止8項目」を守ってください。これらに違反する外国人観光客に対しては、有効な法令に従って制裁や法的手続き措置を取るとされています。

### 9. 日本企業の安全に関わる諸問題

報告はありません。

### 10. その他

#### (1) パスポート紛失

パスポート紛失が多く発生しています。空港到着時やホテルチェックインなどのパスポート提示の際に発生することが多いようです。パスポートを提示した際には必ず返却されたかを確認してください。また、紛失が確定した際には早急に当館へご連絡ください。

#### (2) 海外旅行傷害保険の加入

邦人旅行者が滞在中に重度の体調不良となって入院するケースが以前より継続して散見されます。

当地においては、医療は非常に高額（100万円以上）であり、前金や保険会社の支払い保証がなければ治療してもらえないことが一般的です。

旅行に際しては、海外旅行保険への加入を強く推奨いたします。クレジ

ットカードに付帯する海外旅行保険は、適用される条件が厳しく、保険金額も低い傾向があるため、規約を必ずしっかりと確認してください。

(3) 日本旅券申請から交付までの必要日数の増加

2025年3月24日から、旅券の作成方式変更（日本国内での集中作成）により、全ての旅券は申請から交付までの期間がこれまでの原則3業務日から、1ヶ月程度に増加します。お持ちの旅券の有効期限を確認いただき、早めの申請をお願いします。

(了)